２０２７年度（第１次募集・第２次募集）

東京科学大学大学院
医歯学総合研究科博士課程
生命理工医療科学専攻

《学生募集要項》

東京医科歯科大学と東京工業大学は令和６（2024）年 10 月１日に統合し、東京科学大学となりました。

令和８年５月

Institute of
SCIENCE TOKYO

【目次】

アドミッションポリシー …… 1
１．募集人員 …… 2
２．標準修業年限及び学位 …… 2
３．入学の時期 …… 2
４．出願資格 …… 2
５．出願期間及び出願手続き等 …… 3
６．選抜方法及び試験科目等 …… 6
７．試験日時及び場所 …… 7
８．合格発表 …… 7
９．入学手続 …… 7
10. 出願資格審査について …… 8
11. 受験上の注意事項 ……10
12. 先制医歯理工学コースについて ……12
13. 臨床疫学プログラムについて…… 12
14. その他 ……13
東京科学大学（湯島地区）案内図 ……15
入学試験実施スケジュール ……16

※東京科学大学大学院は、医歯学系（旧・東京医科歯科大学）と理工学系（旧・東京工業大学）で構成されます。 医歯学系には 2研究科 （医歯学総合研究科、保健衛生学研究科)、理工学系に は6学院（理学院、工学院、物質理工学院、情報理工学院、生命理工学院、環境・社会理工学院）があります。

東京科学大学大学院医歯学総合研究科
博士課程生命理工医療科学専攻アドミッションポリシー

Ⅰ．人材育成目標

生命科学、生体工学、医療科学とその関連分野（生命理工医療科学分野）に精通し、生命理工医療科学と疾患研究領域との融合的学際分野において幅広い教養と国際的な視野を有し、高度な専門性と実践的問題解決能力を持った人材、とりわけ先端的な研究遂行能力を有する研究者、卓越した学識と優れた人間性を有する教育者、技術革新を目指すバイオ産業、医療機器開発、先制医療を実現する臨床検査などの現場で、リーダーシップを発揮して活躍できる人材を育成する。

Ⅱ．アドミッションポリシー

《求める学生像》

本学の掲げる、幅広い教養と豊かな人間性、高い倫理観、自ら考え解決する創造性と開拓力、国際性と指導力を備えた人材を育成するという教育理念の下、大学院医歯学総合研究科医歯学専攻と生命理工医療科学専攻は、各々のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づいた教育を行っている。このような教育を受ける者として、次に掲げる意欲・目的意識と知識・技能等を備えた学生を求める。

1）医学、歯学、生命理工学、または医療科学に対する高い関心と明確な目的意識があり、関連する諸問題に主体性を持って取り組む意欲を有している。

2）医学、歯学、生命理工学、または医療科学に関わる諸問題の解決に向けた研究を実施できる知識と技能を有している。

3）研究を協働して推進し且つその成果を広く各界に発信するために必要な倫理観、英語力及びコミュニケーション能力を有している。

《入学者選抜の基本方針》

筆記試験により英語力を評価し、口述試験により生命理工医療科学分野における学問・研究を遂行していく専門的知識、能力、意欲、倫理観及びコミュニケーション能力を見ることで、総合的に判定する。

1. 募集人員

10 名（社会人大学院コース若干名を含む）

※学内進学試験にて当該入試の募集人員（15 名）を満たさなかった場合、その人数分を本入学試験へ振り替えることがあります。

2. 標準修業年限及び学位

標準修業年限は 3 年とし、次の学位のいずれかが取得できます。

博士（理学）
博士（工学）
博士（保健学）
博士（口腔保健学）

3. 入学の時期

2027 年 4 月

4. 出願資格

次のいずれかに該当する者

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

(2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

(5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

(6) 外国の学校、第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

①大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本大学院において当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

②外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所において、2 年以上研究に従事した者で本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

(8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時において 24 歳に達している者

※（6)、(7)、(8）に該当する者は「10. 出願資格審査について」を参照すること。

5. 出願期間及び出願手続き等

出願は、「Web 出願サイト」により行うこととし、次に掲げるとおりとします。

※「Web 出願サイト」への登録及び検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了にはなりません。

出願に必要な書類を郵送する必要があるので、出願書類の提出期限をよく確認し、郵送に要する日を考慮したうえで期限に間に合うように手続きをしてください。

⑴　出願期間

第 1 次募集	「Web 出願サイト」登録期間	2026 年　7 月 13 日（月）10 時～ 2026 年　7 月 23 日（木）15 時まで
	書類送付期間	2026 年　7 月 17 日（金）～ 2026 年　7 月 24 日（金）17 時必着
第 2 次募集	「Web 出願サイト」登録期間	2026 年 11 月 16 日（月）10 時～ 2026 年 11 月 26 日（木）15 時まで
	書類送付期間	2026 年 11 月 20 日（金）～ 2026 年 11 月 27 日（金）17 時必着

※出願期間締切後に到着した書類は受け付けません。必ず期間内に到着するように送付してください。

※出願書類の到着有無に関する問い合わせには一切応じません。

⑵　指導教員（分野長）との面談について

出願を希望する者は、出願に先立ち必ず志望する専攻分野の指導教員と面談し、今後の研究・教育について相談し、出願許可を得てください。（募集を行わない分野もありますので、予めご了承ください。）

なお、「Web 出願サイト」にて、「指導教員からメールで出願許可を得た日付」を入力する箇所があります。出願許可はメールにて確認し、メール文は保存しておいてください。（出願許可に疑義が生じた場合はメール文の提出を求めることがあります。）

※ 指導教員からの出願許可を得ずに出願したことが発覚した場合、出願を取り消すことがあります。

※ 原則、当該年度・募集の出願ごとに指導教員から出願許可を得ること。

⑶　「社会人大学院コース」について

社会人大学院コースの募集を併せて行います。出願資格、出願方法については本要項に準じるもののほか、次のとおりとします。4 月以降も継続して勤務する場合は本コースでの出願となります。

募集人員	若干名
出願資格	「4. 出願資格」によるもののほか、出願時において医師・歯科医師・研究者等として勤務している者
提出書類	「(7) 出願書類等」10～12 に記載された、次の書類を提出してください。 ①　勤務先の承諾書 ②　志願理由書 ③　これまでの学会発表・論文発表等の活動、あるいは勤務先での業務内容等

⑷　出願方法

① https://e-apply.jp/ds/tmdu-gs/ にアクセスして、「Web 出願サイト」の「インターネット出願利用手順」を参照し、出願手順の確認を行う。

② https://e-apply.jp/ds/tmdu-gs/ にアクセスして、「Web 出願サイト」に登録し、入学願書の作成、必要書類のアップロードを行う。

③ 証明書等、原本の提出が必要な書類（詳細は「(7)出願書類等」を参照すること）を書留速達郵便で提出する。提出期間は「(1) 出願期間」を参照のこと。

※現在在籍大学等で使用しているメールアドレスではなく、継続して使用が可能なメールアドレスを登録してください。

⑸ 書類送付先

〒113-8510　東京都文京区湯島 1-5-45

東京科学大学教育推進部入試課湯島大学院入試グループ

⑹ 出願受理の確認及び受験票の出力

① 「Web 出願サイト」において、出願書類等が受理されたことを確認してください。

② 「Web 出願サイト」において、受験番号が付番された「受験票」を出力してください。

（注）1. 第 1 次募集は 9 月 3 日（木）以降、第 2 次募集は 1 月 21 日（木）以降、受験票の出力ができる準備が完了した段階で、本学より「Web 出願サイト」に登録したメールアドレスに連絡します。

2. 入学試験を受験する際には受験票を必ず持参してください。

3. 受験票は合格後の入学手続き等で必要になることがあるので大切に保管してください。

4. 本学より「Web 出願サイト」に関する緊急の連絡がある場合は、本学 Web サイト上に掲載します。

⑺ 出願書類等

次の書類を「Web 出願サイト」にて提出してください。また、入学願書及び「*1」が付してある書類については「(4)出願方法③」、「(5)書類送付先」を参照のうえ、原本を提出すること。

また、「*2」が付してある書類については、A4・カラーでスキャンしたデータを PDF にて「Web 出願サイト」へアップロードすること。

スキャンしたデータが不鮮明な場合、審査に支障を来すため、データは細部まで鮮明であることを確認のうえアップロードしてください。

	提出書類	注　意　事　項
1	入学願書	様式 1：入学願書 「Web 出願サイト」にて個人情報等を登録後、出力可能となる。印刷して郵送にて提出すること。 ※『血液・生体システム解析学』、『生命情報応用学』『臨床分析・分子生物学』、連携大学院分野（理研生体分子制御学、NCC 腫瘍医科学)、領域創成科学分野の分野長以外の教員を指導教員として出願する場合には、入学願書に指導教員及び分野長両名の出願許可が必要となる。
2	写真データ	出願前 3 ヶ月以内に撮影したもので上半身無帽のもの ファイルは 10MB まで。
3	成績証明書（*1）（*2） 【大学（学部)】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※本学（医歯学系）卒業（見込）者は提出不要

	提出書類	注　　意　　事　　項
4	卒業（見込）証明書（*1）（*2） 【大学（学部)】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※本学（医歯学系）卒業者は提出不要。本学卒業見込者は要提出。
5	成績証明書（*1）（*2） 【大学院（修士・博士課程)】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※本大学院（医歯学系）修了（見込）者は提出不要
6	修了（見込）証明書（*1）（*2） 【大学院（修士・博士課程)】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※本大学院（医歯学系）修了者は提出不要。本大学院修了見込者は要提出。
7	研究（希望）計画書	様式 B-1：研究（希望）計画書 本大学院で行おうとする研究の計画を 1000 字以内で記載すること ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。 ※PDF に変換して提出すること。
8	検定料	検定料：36,000 円 ※支払時に、「Web 出願サイト」手数料が別途発生する。なお、「Web 出願サイト」手数料は検定料の支払い毎に発生する。 ※学内進学者、国費外国人留学生は不要。なお、学内進学者とは本学修士課程を 2027 年 3 月修了見込みの者で、引き続き本研究科の博士課程を希望する者を指す。
9	業績調書	様式任意・A4 判用紙 ・氏名 ・修士論文または主な研究論文の概要（1000 字程度） ・業績リスト（主な研究論文、主な学会発表、著書等を年代順に記載すること） ※修士論文、主な研究論文、学会発表抄録等のコピーを添付すること。 ※PDF に変換して提出すること。
10	勤務先の承諾書（*1）（*2） （「社会人大学院コース」希望者のみ）	様式 C-1：承諾書 ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。
11	志願理由書 （「社会人大学院コース」希望者のみ）	様式任意・A4 判用紙 1 枚程度 ・関心を持つ分野 ・研究計画 ・将来の目標 ※PDF に変換して提出すること。
12	これまでの学会発表・論文発表等の活動、あるいは勤務先での業務内容等 （「社会人大学院コース」希望者のみ）	様式任意・A4 判用紙 ※PDF に変換して提出すること。
13	出願資格審査結果通知書の写し （出願資格審査認定者のみ）（*2）	出願前に出願資格審査を受け、出願資格を認められた者は、郵送された出願資格審査結果通知書のコピーを提出すること。

		※PDF に変換して提出すること。
14	氏名の変更を証明する書類 （*1）（*2） （提出する証明書類と現在の氏名が異なる場合のみ）	住民票、戸籍抄本、運転免許証の写し（両面コピー）、パスポート等 ※住民票、戸籍抄本等の証明書は*1 にあたる。 ※運転免許証やパスポート等の写しは、変更前・後の氏名が確認できる形で提出すること。
15	大学院入学志願者履歴書 （外国の学歴を有する者のみ）	様式 C-2：大学院入学志願者（外国の学歴を有する者）履歴書 ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。 ※PDF に変換して提出すること。
16	在留カードまたは入国査証（VISA）の写し（*2） （外国人留学生のみ）	両面 ※在留カードは在留期間（満了日）に注意すること。 ※出願時に所有していない者は提出不要。
17	パスポートの写し（*2） （外国人留学生のみ）	氏名、生年月日、パスポート番号、有効期限の記載、写真の貼ってあるページ。
18	宛名シート	「Web 出願サイト」にて個人情報等を登録後、出力可能となる。 日本在住者：宛名シートを貼った角形 2 号の封筒により提出する。 海外在住者：「(5) 書類送付先」を参照のうえ、封筒に宛名シートを同封し、追跡できる方法で提出する。
19	本学教員の出願申請書類 (*1)（*2） （本学の教員のみ） ※医員は教員に含まれない。	出願申請書（職）様式－１：出願申請書 出願申請書（職）様式－２：出願理由書 出願申請書（職）様式－３：確認書 ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。 ※署名は直筆とする。
20	その他本大学院が必要とする書類	上記以外に書類の提出を依頼する場合がある。

・本学所定の様式については、本学 Web サイトからダウンロードして使用してください。
https://admissions.isct.ac.jp/ja/013/graduate/guideline
・複数の大学・大学院を卒業・修了している場合には、すべての大学・大学院の成績証明書及び卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書を提出してください。ただし、本学（医歯学系）の卒業（修了）者は本学（医歯学系）に係る成績証明書及び卒業（修了）証明書の提出は不要です。
・大学（院）を退学した場合には退学証明書及び在籍時の成績証明書を提出してください。
・いったん出願手続きを完了した者に係る出願書類及び検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
・出願書類が全て揃っていない場合は受付できないので、出願の際はよく確認してください。
※ 第 2 次募集入学試験は、第 1 次募集入学試験が不合格の場合でも出願することができます。ただしすべての出願書類を改めて提出してください。
※ 過去の大学院入学試験出願時または大学院研究生出願時に本学に提出した出願書類を転用することはできません。すべての出願書類を改めて提出してください。

6. 選抜方法及び試験科目等

（1）選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験（外国語）、口述試験及び出願書類により行います。

（2）試験科目

科目	内容等	時間
筆記試験 （外国語）	TOEFL-ITP テストを行う。 ※ TOEFL-iBT 等のスコアをもって代えることはできません。	115 分
口述試験	これまでの研究業績と研究（希望）計画について、パワーポイントで 10 分間のプレゼンテーションを行い、その後 20 分間の質疑応答を行う。 （注：試験当日、プレゼンテーション用のノートパソコンを各自持参すること。また、当該パワーポイントで作成したスライドの印刷物 5 部を持参すること。それ以外の資料や原稿をプレゼンテーションで使用することはできない。） ※HDMI ポートがないノートパソコンを使用する場合は、HDMI 変換ケーブルを持参してください。	－

7. 試験日時及び場所

（1）日時

	年　月　日	科目名等	受験者入室限度時刻	試験時間
第 1 次募集	2026 年 9 月 29 日(火)	筆記試験（外国語）	10 時 35 分	11 時 00 分～ 12 時 55 分
		口述試験	13 時 30 分	13 時 45 分～
第 2 次募集	2027 年 2 月 1 日(月)	筆記試験（外国語）	10 時 35 分	11 時 00 分～ 12 時 55 分
		口述試験	13 時 30 分	13 時 45 分～

（2）場所

東京科学大学湯島地区（東京都文京区湯島 1 － 5 － 45）

※受験者用の駐車場はありません。電車、バス等公共交通機関を利用してください。

8. 合格発表

第 1 次募集	2026 年 10 月 23 日（金） 13 時
第 2 次募集	2027 年 3 月 5 日（金） 13 時

本学 Web サイト上（https://admissions.isct.ac.jp/ja）に合格者の受験番号を発表するとともに、合格者には合格通知書及び、入学手続書類を郵送します。

※合否についての電話等による問い合わせには一切応じません。

9. 入学手続

期　間	第 1 次募集	2026 年 10 月 30 日（金）から 2026 年 11 月 5 日（木）
	第 2 次募集	2027 年 3 月 10 日（水）から 2027 年 3 月 15 日（月）
手続方法	入学手続書類を書留速達郵便により『博士課程 生命理工医療科学専攻入学試験入学手続書類在中』と朱書きした角形 2 号の封筒により手続期間内に必着のこと。	
送付先	〒 113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京科学大学教育推進部入試課湯島大学院入試グループ	

※卒業（修了）見込みの者は、2027 年 3 月 26 日（金）までに卒業（修了）証明書の提出が必要です。

※入学時の必要経費（2026 年度実績）

○入学料　　282,000 円
○授業料　前期分　267,900 円（年額 535,800 円）

・入学料・授業料の改定が行われた場合は改定時から新料金が適用されます。
・入学料の納入は、指定の口座へ振込し、振り込んだことがわかる明細等を入学手続の際に提出してください。（入学手続の際に詳細をお知らせします。）
・入学後の授業料の納入方法は、預金口座からの自動引落しにより行います。（入学手続の際に詳細をお知らせします。）
・入学料及び授業料の納付に関する照会は、財務部経理課収入第 2 グループ（suitou.adm@tmd.ac.jp）まで問い合わせ願います。
・本学の修士課程を 2027 年 3 月修了見込みの者で、引き続き本研究科の博士課程に進学を希望する者は、学内進学者とし、入学料は不要です。
・経済的に困窮しており、授業料の支払いが困難な学生に対しては、授業料支払の減免制度があります。詳しくは教育推進部学生支援課湯島学生支援室学生支援総括グループ（kousei.adm@ml.tmd.ac.jp）まで問い合わせ願います。

10. 出願資格審査について

出願資格（6)、(7)、(8）により出願しようとする者は事前に入試課に問い合わせのうえ、以下のとおり、手続きを行ってください。

（1） 受付期間

受付期間	第 1 次募集	2026 年　6 月 3 日（水）から 2026 年　6 月　5 日（金）
	第 2 次募集	2026 年 10 月 7 日（水）から 2026 年 10 月 9 日（金）
申請方法	書留速達郵便により、『博士課程生命理工医療科学専攻入学試験出願資格審査書類在中』と朱書きした角形 2 号の封筒により受付期間内に必着のこと。	
送付先	〒 113-8510　東京都文京区湯島 1-5-45 東京科学大学教育推進部入試課湯島大学院入試グループ（1 号館西 1 階）	

（2） 提出書類

	提出書類	注　　意　　事　　項
1	出願資格審査申請書	出願資格審査様式 1 ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。
2	成績証明書 【大学（学部)】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※原本を提出のこと（写しは不可）
3	卒業（見込）証明書 【大学（学部)】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※原本を提出のこと（写しは不可）
4	成績証明書 【大学院（修士・博士課程)】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※原本を提出のこと（写しは不可）
5	修了（見込）証明書 【大学院（修士・博士課程)】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※原本を提出のこと（写しは不可）
6	在学証明書	出身校で発行された日本語または英語表記のもの

	(3 又は 5 の卒業（修了）見込証明書が発行されない場合のみ)	※原本を提出のこと（写しは不可）
7	志願理由書	様式任意・A4 判用紙 1 枚程度 ・関心を持つ分野 ・研究計画 ・将来の目標
8	研究歴証明書	様式任意・A4 判用紙 ・研究期間 ・研究内容 ・研究機関名 ・論文や学会発表のリスト
9	業績調書	出願資格審査様式 2 1. 論文等名称 2. 共著者又は共同発表者名 3. 発行又は、発表の年月 4. 発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称 5. 概要（200 字以内） ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。 ※共著の論文、著書を含む。 ※項目番号を付し、それぞれの内容を記入すること。
10	経歴調書	出願資格審査様式 3 ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。 ・学歴 高校卒業から記入すること。 ※外国人留学生は小学校卒業から記入すること。 ・職歴 これまでに行った研究等に関する業務内容がわかるように詳しく記入すること。
11	学術論文	様式任意・A4 判用紙 ・最近、学術誌上に発表されたもので、修士論文と同等以上の水準にある論文の別冊または学会抄録の写し。 ただし、この研究への主要な役割を果たした証明書を添付すること。 ・論文の言語は、原則として日本語又は英語によるものとする。
12	学術論文の要旨	出願資格審査様式 4 ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。 ※和文は 2000 字以内、英文は A4 判 3 枚以内
13	これまでに行った研究の要旨	出願資格審査様式 5 ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。

14	志望する専攻分野で行いたい研究の抱負	出願資格審査様式 6 ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。
15	結果通知用封筒	長形 3 号封筒（120mm × 235mm）に切手（特定記録速達郵便料）を貼り、受信先及び郵便番号を記入すること。
16	推薦状（指導教員）	様式任意・A4 判用紙　志望分野の指導教員が作成したもの
17	推薦状（任意提出書類）	様式任意・A4 判用紙
18	氏名の変更を証明する証明書 （提出する証明書と入学願書の氏名が異なる場合のみ）	運転免許証の写し（両面コピー）、住民票、戸籍抄本、パスポートの写し等 （住民票、戸籍抄本等は原本を提出のこと（写しは不可））
19	大学院入学志願者履歴書 （外国の学歴を有する者のみ）	様式 C-2：大学院入学志願者（外国の学歴を有する者）履歴書 ※本学所定の様式を Web サイトからダウンロードして使用すること。
20	在留カードまたは 入国査証（VISA）の写し （所有している外国人留学生のみ）	両面カラーコピーしたもの ※在留カードは在留期間（満了日）に注意すること。所有していない場合はパスポートの写しを提出すること。
21	その他参考となるもの (任意提出書類)	様式任意 資格・免許等
22	その他本大学院が必要とする書類	上記以外に書類の提出を依頼する場合がある。

※上記の本学所定の様式は本学 Web サイトからダウンロードして使用してください。
https://admissions.isct.ac.jp/ja/013/graduate/guideline

（3） 審査方法出願資格審査を下記により行います。

①書類審査

上記提出書類について審査します。

②面接審査

	面　接　審　査
第 1 次募集	2026 年　6 月 11 日（木）　14 時から
第 2 次募集	2026 年 10 月 20 日（火）　14 時から

（4） 審査結果

	審　査　結　果
第 1 次募集	2026 年　7 月 16 日（木）以降に郵送で通知
第 2 次募集	2026 年 11 月 19 日（木）以降に郵送で通知

※第 1 次募集は 7 月 21 日（火）、第 2 次募集は 11 月 24 日（火）までに届かない場合は、入試課湯島大学院入試グループへお問い合わせください。

11. 受験上の注意事項

試験当日は、「受験票」を「Web 出願サイト」より印刷のうえ、必ず持参してください。また、合格発表後の入学手続にも必要となるので、大切に保管してください。

〇交通について

・試験室までの交通手段・所要時間については、事前に確認してください。
・悪天候等による交通機関の影響に十分留意し、遅刻のないように注意してください。

○机上に置けるもの
・受験票
・筆記用具（HB の黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）
・鉛筆削り
・時計（時計機能だけのもの、アラームの使用は不可）
※辞書（電子辞書等を含む）の使用は認めません。
※これら以外は、かばんなどにしまってください。

○試験室への案内
・入学試験当日、試験室を間違えないよう掲示等の案内に注意してください。
・入学試験前の下見は建物の確認のみで、試験室には入れません。

○試験室の入退室
・受験者は、受験者入室限度時刻までに所定の試験室に入室してください。
・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等を含む）、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を持っている受験者は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切って、かばんに入れて身に付けないでください。万一、かばんの中で携帯電話等が鳴動した場合、試験監督者が本人の了解を得ずに、かばんを試験室の外に持ち出すこととします（不正行為として取り扱う）。
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為として取り扱う。
・試験当日やむを得ない事情により遅刻した者には、受験者入室限度時刻から 30 分までは、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。遅刻した場合には、本学係員（大学名の入った腕章を着用した職員）の指示に従ってください。
・入退室する際は、受験票を携帯してください。
・退室する際は、忘れ物のないように、机の中などを確認してください。

○受験中の注意事項
・試験室では、全て試験監督者の指示に従ってください。
・試験室及び指定された場所以外には、一切の立ち入りを禁じます。
・試験室では、受験票を机上に提示してください。
・試験開始以降、試験が終了するまで、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。退室を認められた場合でも、試験時間の延長等の救済措置は行いません。また、退室後、次の科目の試験開始から 30 分以上を経過した場合は、当該科目の受験を認めません。
・解答用紙に、受験番号及び氏名等を正しく記入してください。正しく記入されていない場合は、採点できないので注意してください。
・解答は、HB の黒鉛筆またはシャープペンシルを使用し、万年筆、ボールペン及び色鉛筆等は使用しないでください。

○その他
・筆記試験、口述試験のうちどれか 1 つでも受験しなかった者は、不合格となり、それ以降の試験は受けられませんので注意してください。
・当日、保護者等の付添い者は、本学の構内に入ることは出来ません。なお、大学周辺で合格発表等の代行の申し込みや、チラシ等の配布を行っている場合がありますが、本学とは一切関係がないので注意してください。

・その他、不明の点がある際は、本学係員（大学名の入った腕章を着用した職員）に尋ねてください。

12. 先制医歯理工学コースについて

様々な領域の研究者・専門家が連携して、疾患に関わる種々のオミックスデータを収集し、それらを統合的に解析して、疾患メカニズムの包括的理解に基づく健康管理アルゴリズムを開発し、さらには社会実装を目指す統合先制医歯保健学の推進に資する人材育成のため、医歯学専攻と生命理工医療科学専攻をまたがる形で「先制医歯理工学コース」を設置しています。

○先進医療デバイス IoT 学プログラム

医療及び健康福祉に基づく生命情報科学・デバイス理工学を理解し、医療の観点に基づき、学際的かつ柔軟な発想にて先導できる研究者、高い倫理観及び学識・創造力を有する教育者、世界の動向や社会の要請に呼応し、新たな医療産業の領域で活躍できる人材を養成することを目的として、先進医療デバイス IoT 学プログラムを設けています。

先制医歯理工学コース先進医療デバイス IoT 学プログラム履修者は、プログラムが指定する科目を履修することで、博士（理学・工学・保健学）の学位が示す能力に加えて、医療及び健康福祉に基づく生命情報科学・デバイス理工学を理解し、先制医療の発展に貢献できる研究能力を身に付けた者として、当該コースを修了した旨を学位記に付記します。

なお、先制医歯理工学コース先進医療デバイス IoT 学プログラムの希望者は、入学後、履修登録時にプログラム指定科目を登録してください。

○疾患生命創薬科学プログラム

複雑な疾患を対象とした研究開発を体系的に理解するとともに関連する学問領域の幅広い学識を備え、疾患の解明と創薬を通した疾患の予防や治療及びその幅広い関連分野において、従来の知識集約型のみならず、AI 時代に対応したネットワーク型実践的問題解決能力を有し、教育研究機関での当該学問分野や産業界のリーダーとなる人材を養成することを目的として、疾患生命創薬科学プログラムを設けています。

先制医歯理工学コース疾患生命創薬科学プログラム履修者は、プログラムが指定する科目を履修することで、博士（理学・工学・保健学）の学位が示す能力に加えて、疾患の解明と創薬を通した疾患の予防や治療及びその幅広い関連分野においてネットワーク型実践的問題解決能力を身に付けた者として、当該コースを修了した旨を学位記に付記します。

なお、先制医歯理工学コース疾患生命創薬科学プログラムの希望者は、入学後、履修登録時にプログラム指定科目を登録してください。

本コースに関することについては以下に問い合わせ願います。

教育推進部教務課湯島教務室大学院教務第 2 グループ

e-mail： grad02@ml.tmd.ac.jp

13. 臨床疫学プログラムについて

臨床疫学プログラム（Clinical Epidemiology Program, CEP）は、臨床データを用いた観察研究、新しい薬剤や手技、教育方法の効果検証を行う介入研究を実施し学位論文を執筆したいと考える学生に向けたプログラムです。

このプログラムは、臨床疫学を推進する教授（下記参照）を副指導教員（または指導教員）として選択し、指導教員である臨床講座の教授と連携しながら臨床疫学の論文を執筆するプログラムです。まず座学として８科目の中から５科目を選択し５単位を取得します。そして、演習科目（１単位）の中で実際のソフトを用いた統計解析、論文執筆手法を学びます。学位論文に直結するプログラムとなります。ただし、CEP に入らなくても座学の履修は可能です。

なお、臨床疫学プログラムの希望者は、入学後、履修登録時にプログラム指定科目の登録及び副指導教員の選択をしてください。

藤原　武男　教授　（公衆衛生学分野）
髙橋　邦彦　教授　（生物統計学分野）
平川　晃弘　教授　（臨床統計学分野）
相田　　潤　教授　（歯科公衆衛生学分野）

本コースに関することについては以下に問い合わせ願います。

教育推進部教務課湯島教務室大学院教務第 2 グループ
e-mail：grad02@ml.tmd.ac.jp

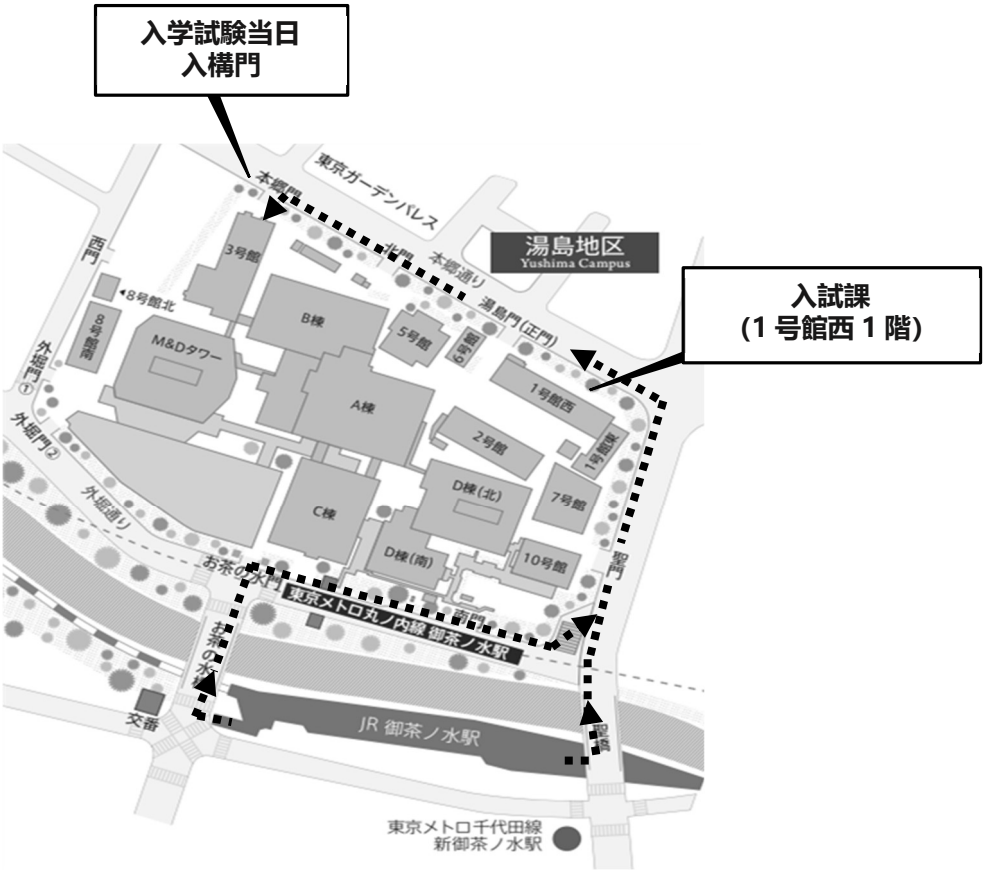
14. その他

・本研究科修士課程を修了し、引き続き博士課程に進学を希望する者は、別途入学試験（検定料及び入学料不要）を行います。
・本研究科修士課程 MMA コース及び MPH コース又は本学（理工学系）大学院修士課程を修了し、引き続き博士課程に進学を希望する者は、通常の入学試験を受験する必要があります。ただし検定料及び入学料は不要となります。
・身体に障害があり、試験室に特別な配慮を必要とする場合は、以下の期日までにその旨申し出てください。
　第 1 次募集：2026 年 5 月 28 日（木）17 時
　第 2 次募集：2026 年 10 月 2 日（金）17 時
　※期日を過ぎて申し出があった場合は原則対応できかねます。
・外国の学歴を有する者は、事前に入試課へ問い合わせ願います。
・出願書類の記載事項と事実が相違している場合は、入学を取り消すことがあります。
・個人情報の取扱いについて
　①入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続、入学後の奨学・厚生補導並びに修学指導に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。
　②入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東京科学大学個人情報保護規程」及び「国立大学法人東京科学大学個人情報管理細則」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。
・提出する証明書類と現在の氏名が異なる場合は、氏名の変更を証明する書類を添付してください。
・入学試験に関する照会は入試課湯島大学院入試グループ宛としてください。
　※問い合わせは志願者本人が行ってください。
・出願書類に不備がある場合は受理しないので、出願の際には十分注意してください。また、受理された出願書類の変更は認めません。
・検定料、入学料及び出願時の提出書類等は、いかなる理由があっても一切返還しません。提出する際には原本のコピーをとり、保管してください。
・本研究科では、職業を有している等の事情によって、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者については、審査の上、許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は標準修業年限による修了者と同じです。この制度の詳細については、教務課（03-5803-4534）へ問い合わせ願います。

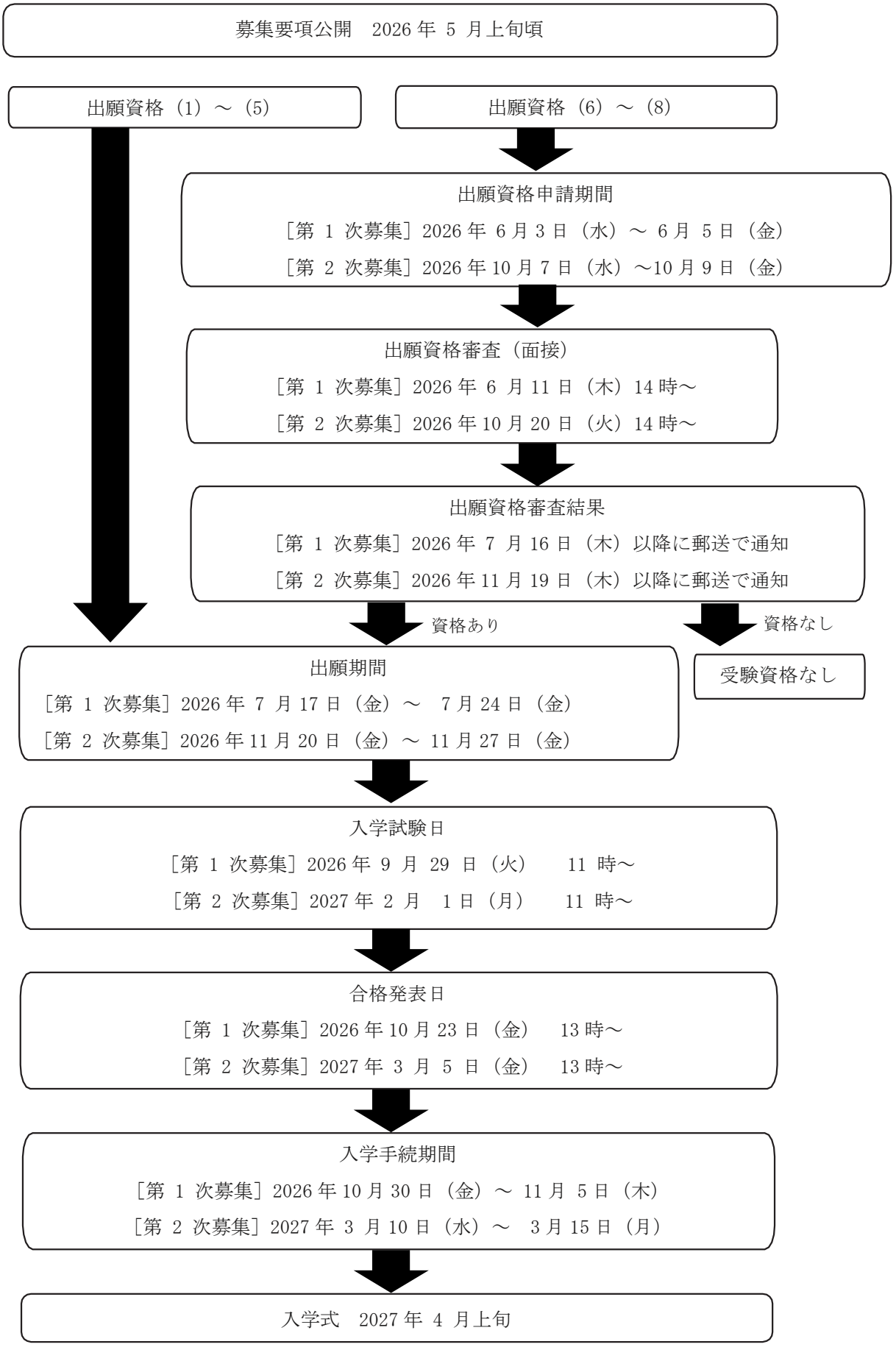
・第１次募集入学試験で、入学定員に達した場合は、第２次募集を行わないことがあります。第２次募集の実施がない場合には、第１次募集の入学手続き期間終了後、本学 Web サイトにてお知らせいたします。

〒113-8510　東京都文京区湯島１－５－４５
東京科学大学教育推進部入試課湯島大学院入試グループ
TEL：03（5803）4924
e-mail：nyu-grad-02.adm@tmd.ac.jp
※問い合わせは原則メールで行うこと。
https://www.isct.ac.jp/ja

東京科学大学（湯島地区）案内図



2027 年度大学院医歯学総合研究科博士課程
生命理工医療科学専攻　入学試験スケジュール



東京科学大学教育推進部入試課湯島大学院入試グループ

〒113-8510 東京都文京区湯島 1 - 5 - 45

TEL 03-5803-4924

nyu-grad-02.adm@tmd.ac.jp

https://www.isct.ac.jp/ja

Institute of SCIENCE TOKYO